

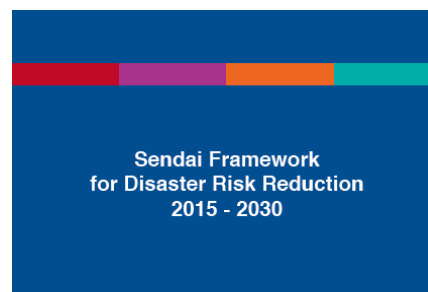
仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム

仙台市経済局イノベーション推進部産業振興課 課長
大庭 恵弥

仙台防災枠組2015-2030

● 第3回国連防災世界会議（2015年3月開催）

幾多の災害から日本が得た教訓、防災技術・ノウハウ等の発信。
国際的な防災の取組指針「仙台防災枠組2015-2030」を採択。



● 持続可能な開発目標（SDGs）（2015年9月決議）

ターゲット11.b（抜粋）

『2020年までに、包含、資源効率、気候変動の緩和と適応、災害に対する強靱さ（レジリエンス）を目指す総合的政策及び計画を導入・実施した都市及び人間居住地の件数を大幅に増加させ、仙台防災枠組2015-2030に沿って、あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。』



仙台経済COMPASS（2024年～2026年）

目標

2030年度における「市内総生産の過去最高額の更新」

計画期間

※市内総生産（実質）の過去最高額は2017年度の5兆3,129億円（令和2年度仙台市の市民経済計算）

2024年度～2026年度

本計画期間は目標達成に向け、企業や地域経済の「変革」を軌道に乗せるための取り組みを進めます。2027年度以降の施策展開については、外部環境の変化等を踏まえ別途検討を行います。

2030年を見据えた変革への3つの視点

視点1

多様な主体の活躍と参画

視点2

新たな市場への挑戦

視点3

他分野との融合による成長

6つの重点プロジェクト

1. 「企業の変革に向けた『戦略的ダイバーシティ』の推進」プロジェクト

2. 「学都の『知の力』を活かしたイノベーション創出」プロジェクト

3. 「地元中小企業の変革と成長促進」プロジェクト

4. 「『防災環境ビジネス』の推進」プロジェクト

5. 「DXによる経済成長と暮らしやすさの向上」プロジェクト

6. 「外貨獲得のための『エリア価値』の向上」プロジェクト

仙台市BOSAI-TECHイノベーション創出促進事業

経済面からの視点で、BOSAI-TECH
(防災×IT) 分野での新事業創出を支援

仙台防災枠組

世界の災害リスク削減の実現

仙台経済COMPASS

- 「『防災環境ビジネス』の推進」プロジェクト
- 「DXによる経済成長と暮らしやすさの向上」プロジェクト

BOSAI-TECHイノベーション創出促進事業

新事業創出の
プログラム
(2019年度・開始)

+

BOSAI-TECHプラットフォーム
事業創出の活動母体
(2022年2月3日設立)

仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム

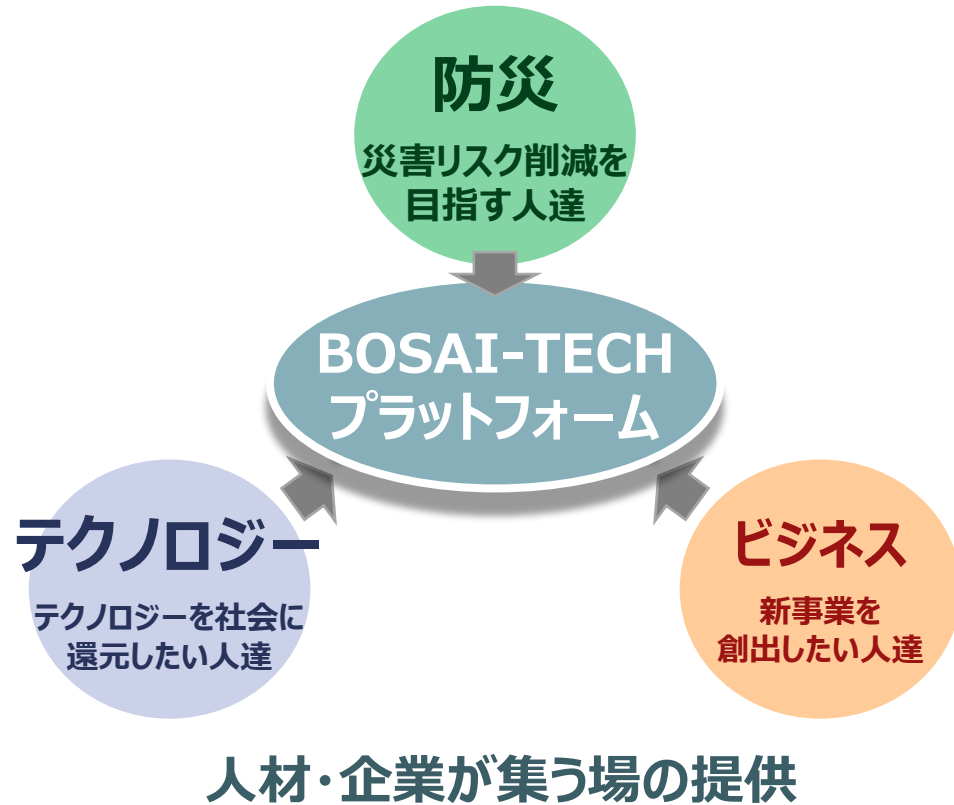


■プラットフォームの目指す姿

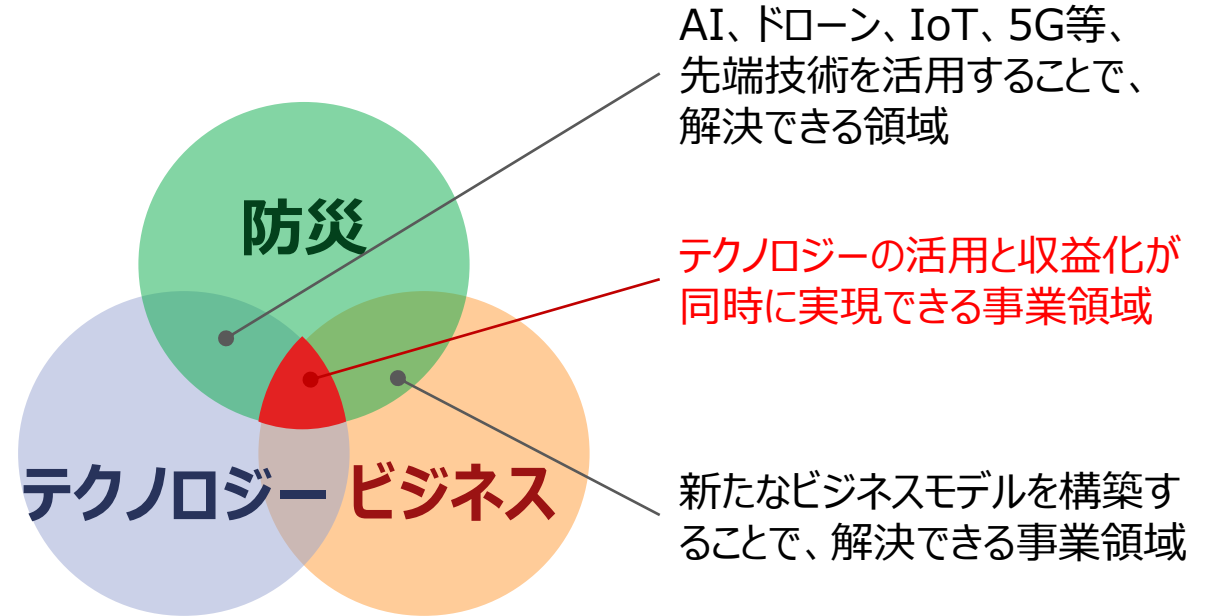
『仙台防災枠組』の実現を目指し、
【防災】×【テクノロジー】×【ビジネス】を融合した
新たな解決策を生み出す場となり、
その解決策を仙台、日本全国、世界へと展開する

2022年2月3日にプラットフォームを設立
(2025年2月28日時点で274の団体が参画)

プラットフォームのコンセプト



■プラットフォームで創出する解決策の領域



【防災】×【テクノロジー】×【ビジネス】を融合した
新たな解決策を持続的に生み出す

参画会員（例）

企業・学術機関・政府系機関等 243団体

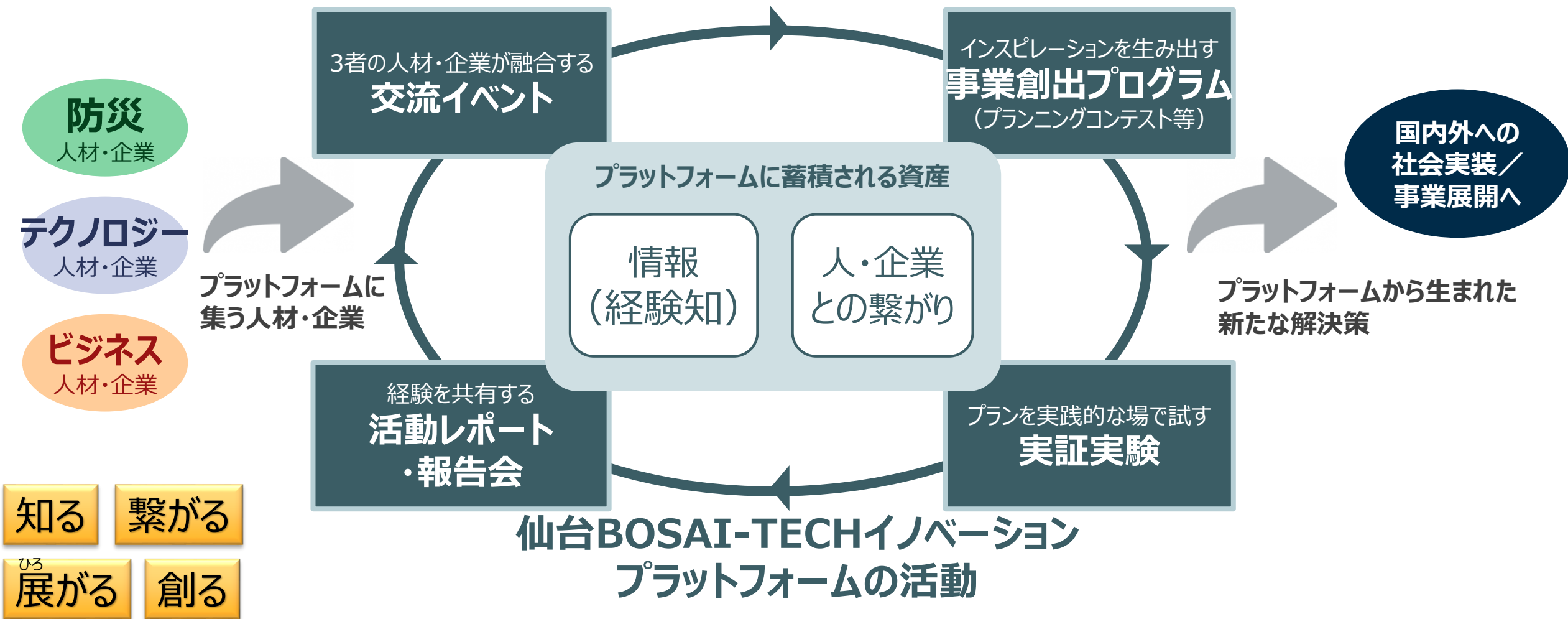


地方自治体 31団体

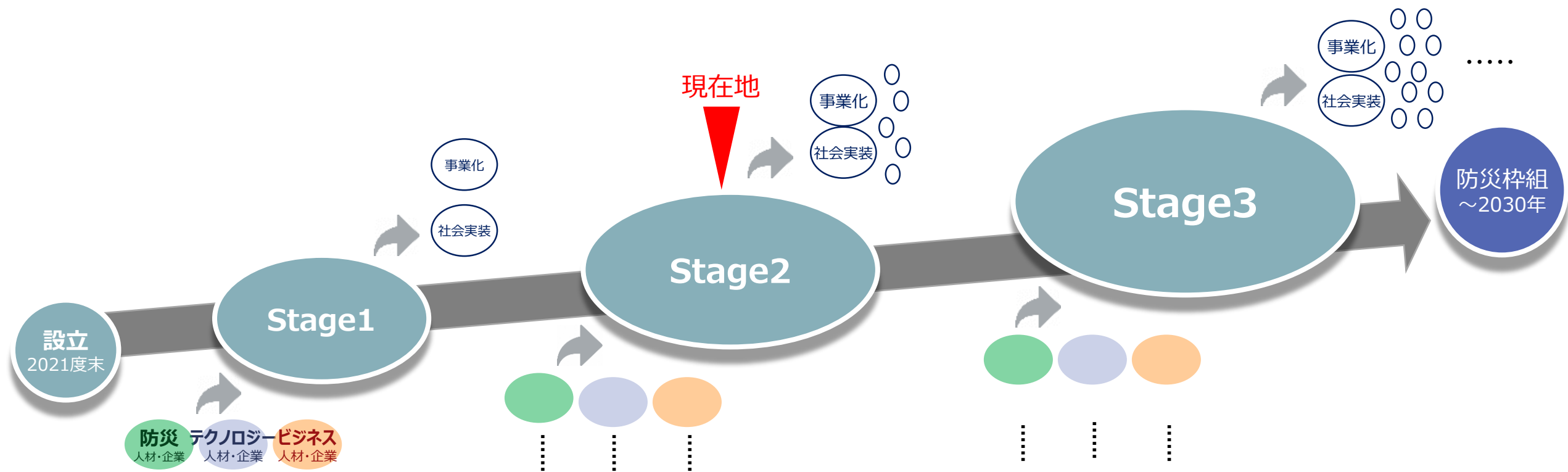


この取り組みに賛同いただいた企業・団体様が続々と参画いただいています

プラットフォームの活動内容



仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォームのロードマップ



防災・テクノロジー・ビジネスの人材が集まり、
仙台(東北)を中心に解決策創出が試みられる

他自治体でも解決策の創出が進み、
日本全国へBOSAI-TECHの取組が広がり始める

海外展開が進み、
BOSAI-TECHのエコシステムが成熟する

THANK YOU!



SENDAI BOSAI TECH